

# 指定済み優先評価化学物質の環境中濃度による詳細評価(片側優先評価化学物質)

## 人健康影響

優先通し番号	物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	有害性クラス根拠	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					摂取量内訳						モニタリング濃度								
								今回の優先度	暴露クラス	判定	HQ	D値 [mg/kg/day]	D値根拠	摂取量 [mg/kg/day]	直近5年(平成23～27年度)モニタリングに基づく(媒体別摂取量 同一媒体での複数の測定結果がある場合は、最大値を用いて摂取量を計算)			直近5年(平成23～27年度)の大気モニタリング最大濃度			直近5年(平成23～27年度)の水質モニタリング最大濃度			直近5年(平成23～27年度)の生物モニタリング最大濃度					
															大気モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day]	水質モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day]	魚類モニタリングに基づく最大摂取量[mg/kg/day]	濃度 [μg/m3]	調査名	年度	濃度 [mg/L]	調査名	年度	濃度 [mg/kg]	調査名	年度			
215	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	137-26-8	390	177	難	2	一般	中	5	0.029	0.0024	一般	0.00007			0.00007	健康項目							0.0018	健康項目	2012			
75	4,4'- (プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール(別名4,4'-イ)	80-05-7	999	12	難	4	生殖発生	中	3	0.000045	0.5	生殖発生	0.000022	1.291E-06	エコ調査	0.000021	要調査	1.58E-09	エコ調査	0.0032	エコ調査	2011	0.00053	要調査	2016	0.0017	エコ調査	2014	
219	りん酸トリリル	1330-78-5	1086	276	良	2	一般	中	5	0.00050	0.004	一般	0.000002			0.000002	要調査						0.00005	要調査	2015				
158	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル(別名フェノブカル)	3766-81-2	423	45	難	3	一般	低	5	0.0020	0.012	一般	0.000024			0.000024	要監視(人健康)						0.003	要監視(人健康)	2015				
157	4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール	140-66-9	994	14	難	3	一般	中	4	0.00046	0.025	一般	0.000012			0.000012	要監視(水生生物)						0.00029	要監視(水生生物)	2014				
154	クロロベンゼン	108-90-7		21	難	4	一般	中	3	0.0018	0.1	一般	0.00018	0.00017	エコ調査	0.000015	エコ調査			0.42	エコ調査	2014	0.00037	エコ調査	2014				
181	N,N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)マンガン(別名マンネ)	12427-38-2		179	難	3	一般	中	3	0.012	0.0063	一般	0.000076	0.000076	有害大気					0.19	有害大気	2013							

要調査項目については平成28年度のデータが得られたことから平成28年度のデータも含めている。

## 生態影響

優先通し番号	物質名称	CAS No	旧指定・二監No	旧三監No	生分解性	有害性クラス	アミン類	化審法届出		モニタリング濃度に基づく評価					モニタリング濃度			有害性不確実係数種 UFs	
								今回の優先度	暴露クラス	判定	PEC/PNEC比	PNEC[mg/L]	PNEC根拠	PEC[mg/L]	直近5年(平成23～27年度)の水質モニタリング最大濃度				
															濃度[mg/L]	調査名	年度		
52	0-ジクロロベンゼン	95-50-1	95501		難	2		中	4	0.05	0.002	甲殻類・慢	0.0001	0.0001	エコ調査	2011	50		
39	アクリロニトリル	107-13-1	107131	1057	良	2		中	4	0.37	0.0051	魚類・急	0.0019	0.0019	エコ調査	2012	1000		
22	エビクロロヒドリン	106-89-8	106898	1026	良	2		中	4	0.19	0.01	魚類・急	0.0019	0.0019	要監視(人健康)	2013	1000		
45	ベンゼン	71-43-2	71432	1063	良	3		中	3	0.20	0.016	魚類・慢	0.00325	0.0033	健康項目	2011	50		
11	1,2-ジクロロエタン	107-06-2	107062	5	難	3		中	3	0.16	0.1	甲殻類・慢	0.008925	0.016	健康項目	2015	10		
32	アクリル酸エチル	140-88-5	140885	1044	良	2		中	5	<	0.27	0.0011	魚類・急	< 0.0003	< 0.0003	要調査	2015	1000	
28	酢酸ビニル	108-05-4	108054	1040	良	3		中	4	0.11	0.02	藻類・慢	0.0021	0.0021	エコ調査	2012	10		
124	1-ブタノール	71-36-3	71363		良	3		中	4	<	0.0020	0.082	甲殻類・慢	< 0.00016	< 0.00016	エコ調査	2015	50	
81	モルホリン	110-91-8	110918	1005	難	3	アミン類	中	4	0.003	0.1	甲殻類・慢	0.0003	0.0003	エコ調査	2014	50		
62	フェノール	108-95-2	108952	1069	良	4		中	3	0.68	0.12	甲殻類・慢	0.082	0.082	要監視(水生生物)	2011	10		
7	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	75-09-2	75092	371	難	4		低	4	0.033	0.27	甲殻類・急	0.009	0.009	健康項目	2013	100		
35	メタクリル酸	79-41-4	79414	1047	良	4		低	4	0.00012	0.82	藻類・慢	0.0001	0.0001	エコ調査	2012	10		
110	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	111-90-0	111900		良	外		外	4	<	0.00048	>=	1	藻類・慢	0.00048	0.00048	エコ調査	2015	100
115	メチルエチルケトン	78-93-3	78933		良	外		外	4	0.00072	1.8	藻類・慢	0.0013	0.0013	エコ調査	2015	50		
114	アセトン	67-64-1	67641		良	外		外	4	0.24	5.5	魚類・急	1.3	1.3	要調査	2013	1000		
27	N,N-ジメチルホルムアミド	68-12-2	68122	387	難	外		外	4	0.000075	7.1	魚類・急	0.00053	0.00053	エコ調査	2011	1000		

要調査項目については平成28年度のデータが得られたことから平成28年度のデータも含めている。

人の摂取量は、以下の通り求める。  
 (人の化学物質の推定一日暴露量[mg/kg/day]) EHE = EXPDW + EXPF + EXPA  
 (飲料水からの摂取量[mg/kg/day]) EXPDW = Criver\_man\*INTKDW/BW  
 (魚介類からの摂取量[mg/kg/day]) EXPF = Cfish\*INTKF/(1000\*BW)  
 (大気からの摂取量[mg/kg/day]) EXPA = CA\*INTKA/BW  
 (飲料水中濃度[mg/L]) Criver\_man  
 (魚介類中濃度[mg/kg]) Cfish  
 (大気中濃度[mg/m3]) CA  
 (飲料水摂取量[L/day]) INTKDW = 2  
 (魚介類摂取量[g/day]) INTKF=45.3  
 (呼吸量[m3/day]) INTKA=20